

令和6年度 保健体育科「保健」シラバス

単位数	1 単位	学科・学年・学級	全学科 2年 A・B・C組
教科書	現代高等保健体育（大修館書店）	副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）

1 学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	生涯を通じる健康	思春期と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の心身の発達・成長の特徴を理解し、心身ともに健康に過ごすための課題を見いだす。 ・思春期に起こる身体の変化とその仕組みを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・プリント、課題の内容・提出状況
5		性への関心・欲求と性行動の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・母体の健康維持の重要性と、そのために母子保健サービスがあることを理解する。 ・家族計画について理解を深める。 	
6	妊娠・出産と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康が結婚生活の基盤になること、また結婚生活を支えるのは夫婦間のよいコミュニケーションであることを理解する。 		
7	避妊法の選択と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による心身の変化と中高年期の健康な生活について理解する。 		
7	結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康が結婚生活の基盤になること、また結婚生活を支えるのは夫婦間のよいコミュニケーションであることを理解する。 		
7	中高年期と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による心身の変化と中高年期の健康な生活について理解する。 		
7	期末考査	期末考査 答案返却		
9	生涯を通じる健康	医薬品とその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の安全性と危険性について、血中濃度と時間の経過の関係から理解する。 ・医療を受けるしくみと医療サービスの内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 ・プリント、課題の内容・提出状況
10		医療サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・医療を受けるしくみと医療サービスの内容を理解する。 	

1 1		保健サービスとその活用 さまざまな保健活動や対策	<ul style="list-style-type: none"> 国民の健康の保持増進を図る行政の活動を理解する。 健康な暮らしには保健・医療・福祉の連携が必要であることを理解する。 	
1 2	期末考査	答案返却		
1	社会生活と健康	大気汚染と健康	<ul style="list-style-type: none"> 大気汚染の原因について発生源や汚染物質の種類について理解する。 私たちの生活の中で欠かすことのできない水の現状について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 定期考査 プリント、課題の内容・提出状況
2		水質汚濁, 土壌汚染と健康	<ul style="list-style-type: none"> 土壌が私たちの生活の中で果たしている役割を知る。 	
3		環境汚染を防ぐ取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 産業活動によってもたらされる産業廃棄物とは何かを知る。 環境問題を地球的な視野でとらえなおすことの大切さを理解する。 	
3	期末考査	答案返却		

3 評価の観点

知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、応急手当及び AED を用いた心肺蘇生法については実習を通して理解し技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

4 評価の方法

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に判断する。

5 担当者からのメッセージ

- ・ 1 時間, 1 時間の授業を大切に集中して授業を受けることが大切です。
- ・ 授業で先生の「説明を聞く」「板書を書き留める」だけでなく, 積極的に自分自身の生活を振り返り, 健康の保持増進を図るための課題を見つけることが大切です。さらには, 学習した内容をもとに, 自分や集団の課題を解決する方法を見つけ出すことも求められます。
- ・ 教科書と保健体育ノートは毎時間必ず準備してください。
- ・ 授業はチャイムと同時に始まりますので, 休み時間中に授業に必要なものを準備して着席を完了してください。